

ちゅうなん

No.62 令和3年10月~12月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

全業種総合

回答企業 **320社**(回答率93.8%)

県南西部 118社
県中南部 202社

今
期
の
実
績

業況判断D.I.は△18.0(前期比+8.6)と厳しさが続く!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△18.0と前期に比べ8.6ポイントの上昇となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△25.0(前期比+12.4)、県中南部が△14.0(同+6.3)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△21.2(前期比+7.6)と厳しさが続くなか、原材料・仕入価格は34.5(同+6.3)と上昇し、収益については△22.0(同+8.8)とマイナス域に留まっています。設備投資実施企業の割合は13.5%。なお、設備の状況は0.0(同+1.0)と、卸・小売業で不足となり、人手過不足については△8.6(同+3.6)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は△2.5(前期比+13.2)と厳しさが続くなか、原材料・仕入価格は28.1(同+13.4)と上昇し、収益については△9.0(同+9.2)とマイナス域に留まっています。設備投資実施企業の割合は5.8%。なお、設備の状況は△5.7(同△0.6)と、サービス業を除く全業種で不足となり、人手過不足については△9.0(同±0.0)と、全業種で不足感がみられます。

来
期
の
見
通
し

予想業況判断D.I.は△18.6(今期比△0.6)の見通し!

来期の業況判断D.I.は、△18.6と今期に比べ0.6ポイント低下する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△29.5(今期比△4.5)、県中南部△12.5(同+1.5)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

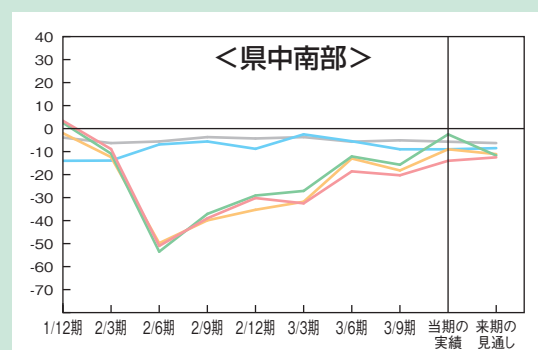
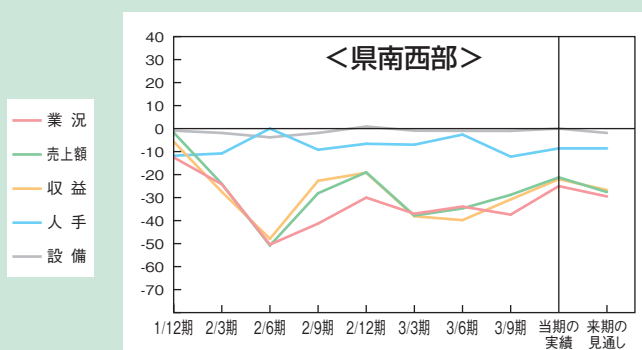
■県南西部

売上額は△27.6(今期比△6.4)、収益についても△26.7(同△4.7)と、ともに低下する見通しとなり、業況は製造業を除く全業種で今期より後退する見通しです。

■県中南部

売上額は△11.7(今期比△9.2)、収益についても△11.1(同△2.1)と、ともに低下する見通しとなり、業況は建設業、不動産業で今期より後退する見通しです。

全業種総合D.I.の推移



製 造 業

業況判断D.I.
△16.9

予想業況判断D.I.
△10.9

回答企業 65社 (回答率94.2%)
県南西部 24社 / 県中南部 41社

■県南西部

業況判断D.I.は△50.0(前期比△4.2)と後退!

各D.I.は、売上額△29.2(前期比△9.2)、収益についても△25.0(同+3.0)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は56.5(同+10.7)、販売価格についても13.6(同+21.6)と、ともに上昇しています。人手過不足は0.0(同+8.0)と適正を示し、前期比残業時間は△8.3(同△4.1)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同△16.7)と適正を示し、設備投資実施企業割合は4.8%です。

予想業況判断D.I.は△39.1(今期比+10.9)の見通し!

予想D.I.は、売上額△29.2(今期比±0.0)と停滞する見通しとなるなか、収益については△39.1(同△14.1)と低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は52.2(同△4.3)と上昇感が残る見通しとなり、販売価格についても4.5(同△9.1)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は13.6%です。

■県中南部

業況判断D.I.は2.4(前期比+7.4)と回復!

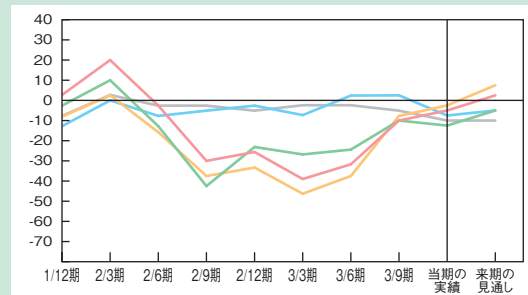
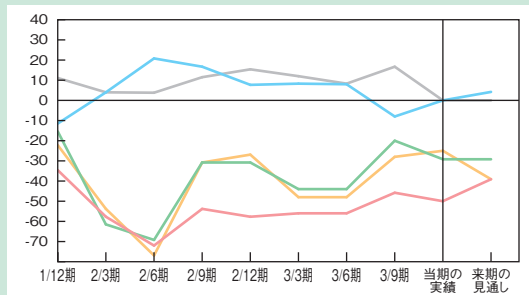
各D.I.は、売上額4.9(前期比+17.4)とプラスに転じるなか、収益については△2.4(同+0.1)と停滞しています。原材料・仕入価格は22.0(同+7.0)と上昇し、販売価格についても0.0(同+2.5)と回復しています。人手過不足は△12.2(同△4.7)と不足を示すなか、前期比残業時間は2.4(同+7.4)と増加を示しています。設備の状況は△7.3(同+2.7)と不足を示し、設備投資実施企業割合は7.7%です。

予想業況判断D.I.は4.9(今期比+2.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△2.5(今期比△7.4)とマイナスに転じる見通しとなり、収益についても△7.5(同△5.1)と低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は20.0(同△2.0)と上昇感が残る見通しとなり、販売価格については2.5(同+2.5)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は5.1%です。

今期の実績

来期の見通し



卸・小売業

業況判断D.I.
△40.0

予想業況判断D.I.
△36.0

回答企業 76社 (回答率97.4%)
県南西部 35社 / 県中南部 41社

■県南西部

業況判断D.I.は△17.1(前期比+15.3)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△31.4(前期比+1.0)、収益についても△31.4(同+11.0)と、ともにマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は34.3(同+4.0)、販売価格についても11.4(同+8.4)と、ともに上昇しています。人手過不足は△20.0(同△11.2)と不足を示し、前期比残業時間は0.0(同+5.9)と変化がないことを示しています。設備の状況は△5.7(同△2.8)と不足を示し、設備投資実施企業割合は6.1%です。

予想業況判断D.I.は△22.9(今期比△5.8)の見通し!

予想D.I.は、売上額△20.6(今期比+10.8)、収益についても△17.1(同+14.3)と、ともにマイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は28.6(同△5.7)は上昇感が残る見通しとなり、販売価格についても2.9(同△8.5)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は9.1%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△60.0(前期比△12.5)と後退!

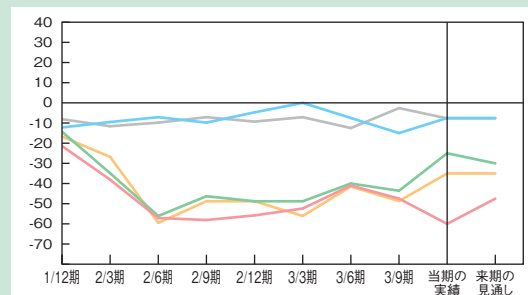
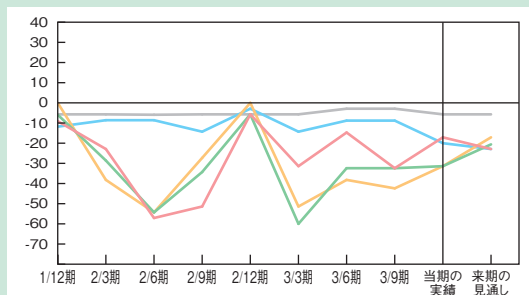
各D.I.は、売上額△25.0(前期比+18.6)、収益についても△35.0(同+13.7)と、ともにマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は43.9(同+2.4)と上昇するなか、販売価格については7.3(同△0.2)と停滞しています。人手過不足は△7.5(同+7.5)と不足を示し、前期比残業時間は△5.0(同+2.5)と減少を示しています。設備の状況は△7.7(同△5.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は10.3%です。

予想業況判断D.I.は△47.5(今期比+12.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△30.0(今期比△5.0)と低下する見通しとなるなか、収益については△35.0(同±0.0)と今期並みの見通しとなっています。原材料・仕入価格は48.8(同+4.9)、販売価格についても12.2(同+4.9)と、ともに上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は12.8%です。

今期の実績

来期の見通し



サービス業

業況判断D.I.
△15.3

予想業況判断D.I.
△15.3

回答企業 61社(回答率98.4%)
県南西部 22社/県中南部 39社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△27.3(前期比△1.2)と後退!

各D.I.は、売上額△36.4(前期比△6.0)、収益についても△36.4(同△14.7)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は9.1(同±0.0)と停滞するなか、販売価格については△18.2(同△3.9)と低下しています。人手過不足は△4.8(同+8.8)と不足を示すなか、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。設備の状況は4.5(同+13.2)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は30.8%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△36.4(今期比△9.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額△45.5(今期比△9.1)、収益についても△45.5(同△9.1)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は4.5(同△4.6)と上昇感が残る見通しとなるなか、販売価格については△27.3(同△9.1)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は12.5%です。

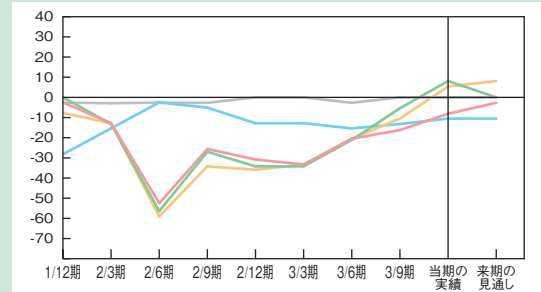
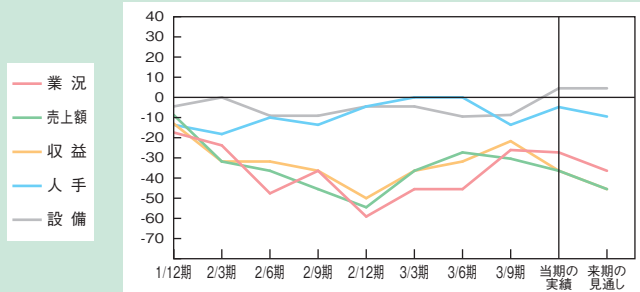
■県中南部

業況判断D.I.は△8.1(前期比+8.1)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額8.1(前期比+13.5)、収益についても5.4(同+15.9)と、ともにプラスに転じています。原材料・仕入価格は25.8(同+13.3)、販売価格についても8.3(同+8.3)と、ともに上昇しています。人手過不足は△10.5(同+2.7)と不足を示すなか、前期比残業時間は△2.6(同+7.9)と減少しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%です。

予想業況判断D.I.は△2.7(今期比+5.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比△8.1)と低下する見通しとなり、収益については8.1(同+2.7)と上昇する見通しとなっています。原材料・仕入価格は22.6(同△3.2)と上昇感が残る見通しとなり、販売価格については11.1(同+2.8)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は2.8%です。



建設業

業況判断D.I.
△6.1

予想業況判断D.I.
△9.4

回答企業 66社(回答率88.0%)
県南西部 24社/県中南部 42社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△17.4(前期比+35.0)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額0.0(前期比+30.4)と回復するなか、収益については△8.3(同+17.8)と厳しさが続いています。原材料・仕入価格は41.7(同+5.3)と上昇するなか、販売価格については△4.3(同+13.9)とマイナス域に留まっています。人手過不足は△8.7(同+18.6)と不足を示し、前期比残業時間は△4.3(同+18.4)と減少を示しています。設備の状況は4.2(同+12.9)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は12.5%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△23.8(今期比△6.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額△29.2(今期比△29.2)、収益についても△25.0(同△16.7)と、ともに低下する見通しとなっています。人手過不足は△4.3(同+4.4)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合12.0%です。

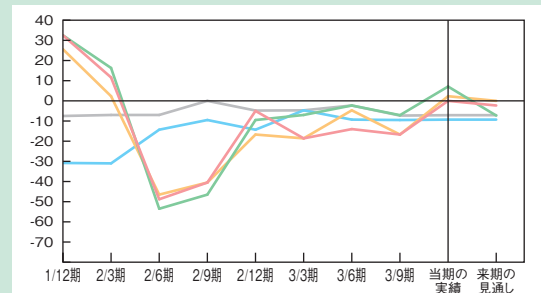
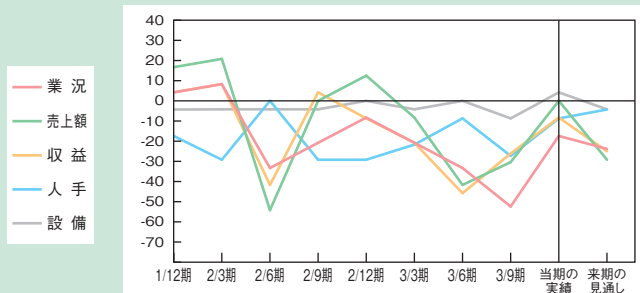
■県中南部

業況判断D.I.は0.0(前期比+16.7)と回復!

各D.I.は、売上額7.1(前期比+14.2)、収益についても2.3(同+19.0)と、ともにプラスに転じています。原材料・仕入価格は35.7(同+9.5)と上昇するなか、販売価格については△2.4(同△7.3)とマイナスに転じています。人手過不足は△9.3(同+0.2)と不足を示すなか、前期比残業時間は△9.3(同△4.5)と減少を示しています。設備の状況は△7.1(同+0.2)と不足を示し、設備投資実施企業割合は4.8%です。

予想業況判断D.I.は△2.3(今期比△2.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額△7.3(今期比△14.4)、収益についても0.0(同△2.3)と、低下する見通しとなっています。人手過不足は△9.3(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は7.1%です。



不動産業

業況判断D.I.
△5.9

予想業況判断D.I.
△18.0

回答企業 52社(回答率91.2%)
県南西部 13社/県中南部 39社

■県南西部

業況判断D.I.は△8.3(前期比+22.5)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額7.7(前期比+38.5)、収益についても7.7(同+38.5)と、ともにプラスに転じています。仕入価格は22.2(同+22.2)と上昇するなか、販売価格については0.0(同±0.0)と停滞しています。資金繰りについては0.0(同+8.3)と変化がないことを示しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間については0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は△27.3(今期比△19.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△8.3(今期比△16.0)とマイナスに転じる見通しとなり、収益についても0.0(同△7.7)と低下する見通しとなっています。仕入価格は12.5(同△9.7)と上昇感が残る見通しとなるなか、販売価格については0.0(同±0.0)と今期並みの見通しです。

■県中南部

業況判断D.I.は△5.1(前期比+10.7)と厳しさが続く!

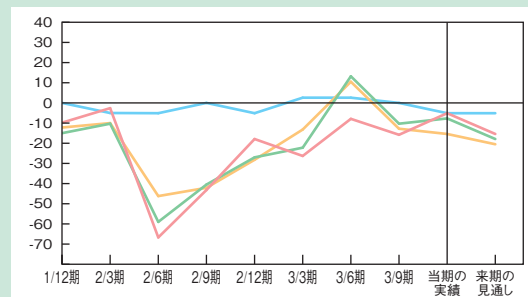
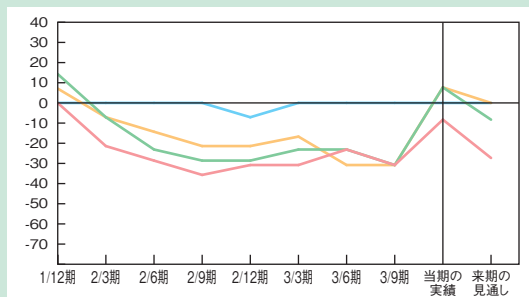
各D.I.は、売上高△7.7(前期比+2.6)とマイナス域に留まり、収益については△15.4(同△2.6)と低下しています。仕入価格は10.8(同+16.2)とプラスに転じるなか、販売価格については△7.7(同+10.7)とマイナス域に留まっています。資金繰りについては△7.7(同+10.2)と悪化を示しています。人手過不足は△5.1(同△5.1)と不足を示すなか、前期比残業時間については△5.1(同△2.5)と減少を示しています。

予想業況判断D.I.は△15.4(今期比△10.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額△17.9(今期比△10.2)、収益についても△20.5(同△5.1)と、ともに低下する見通しとなっています。仕入価格は8.1(同△2.7)と上昇感が残る見通しとなるなか、販売価格については△12.8(同△5.1)と低下する見通しです。

今期の実績

来期の見通し



調査員のコメントから

- 半導体関連部品の不足から自動車業界は減産していることで、当社の受注も減少傾向にある。更に原材料価格の高値が続き、今後の値上がりが懸念される。(プラスチック金型製造業・南西部)
- 半導体、鋼材不足の影響により未完成品が増加した。他部品の仕入は行っているため、資金繰りが悪化している。(プリント基板製造業・中南部)
- ガソリン等の高騰により、鉄筋、砂利の値段が上がっている。墓地を購入する人が減っているため、砂利の販売量は年々減少している。(建材卸売業・南西部)
- 例年この時期はクリスマス商戦があり、売上高増加が見込まれるが、新型コロナウイルス感染症の影響から海外の鶏肉加工工場が停止しており、例年よりクリスマスのチキンの種類や在庫が減少している。(コンビニエンスストア・中南部)
- 自動車業界の産業革命時代に入り、業界の再編がある。電気自動車への移行が早まったため、ガソリタンク、マフラー等の設備設計が減少した。(車輛用設備の機械設計業・南西部)
- ユニフォームの洗濯の依頼があるため、飲食店の営業が再開されたことによる影響で、10~12月は売上がやや増加した。(クリーニング業・中南部)
- 新型コロナウイルス感染症の影響も和らぎ、手控えていた個人宅、アパートの修繕の動きが出始めている。(建設業・南西部)
- 小口の受注が増加しているが、最低限の改修に留めてほしい旨の依頼が多いため、売上としては伸びていない。(建設業・中南部)
- 新型コロナウイルス感染症の影響で不動産売買が減少し、売上もやや減少した。今後、商品物件等の融資が利用できれば定期的に利用したい。(不動産業・南西部)
- 新型コロナウイルス感染症の影響で売主と面談できず、取引が先延ばしとなる事態が現在も続いているため、思うように仕入ができていない。(土地売買業・中南部)

調査の要領

- 1.調査時点 令和3年12月1日~令和3年12月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

中南信用金庫

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>